

社協だより りしり

vol.30
2022.2

歴代の共同募金運動ポスターの紹介



令和3年
共同募金のポスター



昭和63年
昭和最後の年の
共同募金のポスター



昭和22年 第一回
共同募金のポスター



平成16年
共同募金のポスター



福祉用具の貸出・給付をしています
 疾病や怪我などにより緊急に福祉用具が必要な場合や、お試し使用などに社協が保有している福祉用具を短期間お貸しします。

社会福祉法人 利尻町社会福祉協議会
 社協は社会福祉協議会の略です

利尻郡利尻町沓形字緑町9番地2
 電話 (0163) 84-3155
 FAX (0163) 84-3301
 メール syakyou@town.rishiri.hokkaido.jp

令和3年度 赤い羽根共同募金の結果報告

ご協力ありがとうございました

昨年の10月1日から始まった、赤い羽根共同募金に多数の温かい募金をご協力頂きありがとうございました。

下記のとおりとなりましたので、ご報告致します。

募金総額 873,000円

【募金実績内訳】

戸別募金：762世帯	448,800円
法人募金：58件	357,000円
その他の募金：7件	67,200円
総額	873,000円

法人募金（商店・事業所など） 順不同・敬称略

- ・(株)難波自動車整備工場
- ・利尻石油(株)
- ・宗谷バス(株)利尻営業所
- ・酒井呉服店
- ・松村豆腐店
- ・稚内信用金庫利尻支店
- ・利尻ガス合同会社
- ・(有)かめや
- ・利尻らーめん味楽
- ・利尻漁業協同組合沓形支所
- ・常寿司
- ・勿忘草
- ・吉安組(株)
- ・菅原薬局
- ・利尻町沓形歯科診療所
- ・(有)七尾工務店
- ・吉田産業(株)
- ・利尻漁業協同組合仙法志支所
- ・中川原商店
- ・みさき物産
- ・大成工業
- ・(株)米田商店
- ・愛美容室
- ・(株)ファーマシー・サエキ
- ・スナックポケット
- ・居酒屋かもめ
- ・なごり荘
- ・りしりハイヤー(株)
- ・渡辺青果店
- ・中原旅館
- ・本庫屋書店
- ・東海新聞店
- ・まつや食堂
- ・みどり美容室
- ・(株)ABS運輸
- ・小杉ボデー商会
- ・(株)藤井組
- ・中村新聞店
- ・岡山商店
- ・マリンハウス
- ・白幡理容室
- ・(有)津田商店
- ・喫茶ヴィガ
- ・凡天
- ・正部川旅館
- ・スナックウニ丸
- ・利尻島運輸(株)
- ・居酒屋鍋ちゃん
- ・グランド永楽
- ・極楽堂
- ・利尻電業(株)
- ・シーガルクリーニング店
- ・寺嶋商店
- ・日の出塗装店
- ・畑宮食品(株)
- ・山本建設
- ・マル斗食堂
- ・星田建設

その他の募金

- 利尻町議会議員会
- 利尻町課長会
- 各事業所・商店の窓口募金箱
- ・(有)津田商店
- ・本庫屋書店
- ・ホテル利尻
- ・利尻町役場
- ・仙法志支所
- ・「希望」



令和3年度 赤い羽根共同募金事業の一部紹介

集められた募金の約7割は、翌年度に利尻町内の活動のために活用されます。残りの約3割は、北海道内の福祉事業や防災事業のために活用されます。身近な地域の福祉を推進していくための財源となります。

社協広報活動事業

福祉情報の発信と社協活動に対する理解や協力を得るため、社協だよりの発行に活用されています。

在宅福祉サービス事業

在宅において、要支援高齢者または介護を受けている高齢者や障害者等の外出・在宅生活に活用されています。

ボランティア活動推進事業

ボランティアの推進と地域住民の意識高揚を図るとともに、各種団体・各小中学校及び高校への活動費の支援や保険加入の推進をしています。

令和3年度 歳末たすけあい募金の結果報告

今年度も、12月1日から「歳末助け合い募金」を実施しました。

「歳末たすけあい募金運動」の歴史は古く、終戦後、共に支えあって生きていこうという「助け合いの心」が始まりです。世代を超えた皆様の「たすけあいの心」に支えられて今があります。皆様から、たくさんの善意をお寄せいただきありがとうございます。深く感謝申し上げます。下記のとおりとなりましたのでご報告致します。

募金総額 570,600円

【募金実績内訳】

戸別募金：801世帯	480,600円
その他の募金	90,000円
総額	570,600円

その他の募金内訳

- ・利尻町議会議員会
- ・個人 匿名1件



ご協力ありがとうございました

令和3年度 歳末たすけあい募金の使い道

皆様から頂いた歳末たすけあい募金は、町内の「在宅介護世帯」や「ひとり暮らし高齢者世帯」などへ見舞金として贈呈されましたのでご報告いたします。

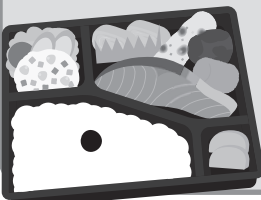
- ◆要保護世帯(生活困窮世帯対象)…………… 6件／210,000円
- ◆介護慰労金(重度介護者対象)……………11件／165,000円
- ◆ひとり親世帯(中学生以下対象)…………… 8件／40,000円
- ◆ひとり暮らし高齢者世帯(75歳以上対象)…86件／430,000円

上記の見舞金は歳末の時期(年末年始を自宅で過ごす方)を基準に、民生児童委員協議会の協力を得て対象世帯の把握を行っております。
※見舞金は、ハマナス商品券により配分しています。

歳末見舞金の不足分については、ボランティアセンター(愛情銀行)より補填を行っております。



募金を使った事業の紹介



「まごころ弁当」配布事業があります

利尻町社会福祉協議会では、75歳以上のひとり暮らし高齢者の安否確認と地域の方々とのふれあい等を目的に訪問しお弁当をお届けします。利尻町女性団体協議会及び利尻町食生活改善協議会の方たちのご協力をいただき3月に実施する予定です。
該当する方には、ご案内が行きますので楽しみにお待ちください。

居宅介護支援〈ケアマネージャー〉

居宅介護支援事業所には、介護支援専門員（ケアマネージャー）がいます。

- ①利用等の相談 ○介護について、いつでも相談に応じています。
- ②契約 ○利用される方と事業所と契約を交わします。
(対象者は要介護1～5の方です)
- ③訪問面談 ○ご自宅を訪問させていただき、面談を行い生活課題の検討をします。
- ④要介護認定の申請代行 ○ご本人やご家族の方に代わって申請も行います。
- ⑤ケアプラン原案作成 ○利用者の望む暮らしの見取り図を、原案として作成します。
- ⑥サービス担当者会議 ○利用者及びご家族の意向を確認し、原案について検討します。
- ⑦ケアプラン作成 ○ケアプラン原案を修正し、ケアプランを作成します。
- ⑧サービス調整や導入 ○サービスを受けるにあたり、利用者の状況に合わせ介護サービス事業所と連携をとります。
- ⑨モニタリング ○ご自宅を訪問し、サービスの利用状況等の確認をします。

◇お気軽に、下記までお電話ください。

利尻町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

☎ 84-3155 / FAX 84-3301

IP電話 84-3155 / 84-9022

受付時間 午前8時30分～午後5時15分



訪問介護〈ホームヘルパー〉

訪問介護（介護予防訪問介護）は、訪問介護員（ホームヘルパー）が自宅を訪問し、入浴・食事・排泄・外出などの「身体介護」や調理・洗濯・買い物・掃除などの「生活援助」また、生活などに関する相談等、その他必要な日常上の介護（支援）を行うサービスです。

住み慣れたご自宅で、安心して快適に暮らし続けてほしいとの思いで、ご家庭に訪問介護員（ホームヘルパー）がお伺いして「より良い日常生活」を実現するお手伝いをさせていただきます。

○訪問介護サービス…要介護1～5の方に提供するサービス

○総合事業・訪問型サービス…要支援1と2の方に提供するサービス

※ご利用にあたっては、介護保険の申請を行い要介護・要支援の認定が必要となります。

【サービス内容】

【身体介護】

- 食事介助
- 身体の清拭、入浴・排泄の介助
- 身だしなみの整容、洗面、
着替えの介助
- 体位の変換
- 通院の介助
- 服薬の介助



【生活援助】

- お部屋の掃除
- 利用者本人の衣類の洗濯
- 利用者本人の衣類の整理整頓
- 生活必需品の買い物
- 食事の準備や片付け、
調理
- 関係機関との連絡調整



ボランティアセンター(愛情銀行)の事業一部紹介

ボランティアセンター(愛情銀行)は、町民の皆様からの病気全快祝いや香典返しにかえての慶弔寄附・イベントやバザーなどの収益金をいただき、それを必要としている皆様や地域福祉の増進を目的として活用する仕組みの事です。

令和3年度に行っている事業の一部をご紹介します。



◆会員弔慰事業◆

会員である利尻町民が亡くなった場合、弔意を表するため蓮の花口一ソク及び弔文を供える。



◆高齢者杖給付事業◆

在宅高齢者の転倒防止及び外出促進を図るため、歩行補助具として杖を一人一本無料で給付する。



◆子育て応援用品支給事業◆

子育て家庭の経済的負担の軽減や子育て生活の助長を図るために、1歳を迎えるまで一人月一袋紙おむつを支給する。



◆訪問介護車購入事業◆

地域で長く住み続けられるように在宅サービスの安定した供給・充実を図る目的として訪問介護車両を購入させていただきました。



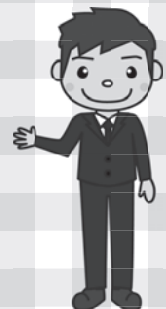
社会福祉協議会の委託事業紹介

◆移動支援事業◆

移動支援事業は、利尻町社会福祉協議会が利尻町から委託を受け、移送用車輛(車いす・ストレッチャー対応)により、寝たきりの方や車いすの方など自力でバス、タクシーに乗れない方を対象としています。

ご自宅から病院等までや社会参加などの移送をします。この車輛には、自動リフトがついていて安心して乗ることができます。利用する方が、不安にならないよう細心の注意を払って運転しています。

☆申請・ご利用の相談は、利尻町役場町民課福祉係までお願いします。☆





子育てサロン 「かでる」のご紹介

高齢者生活福祉センター「希望」の中に、子育てサロン「かでる」のお部屋があります。「かでる」のお部屋は、自主的に就学前の子育て中の親子が集まり交流活動や情報交換などに利用しています。

ひとりよりふたり、ふたりより三人……たくさんのママとあかちゃんが集まったら楽しいはずですよ。お気軽にお集まりください。

♥現在、新型コロナウイルス感染防止のため利用を制限しています。子育てサロン「かでる」を利用する方は、社協までお問い合わせください。



【お問い合わせ先】
利尻町社会福祉協議会
☎84-3155

社会福祉協議会の事業紹介

生活福祉資金貸付制度

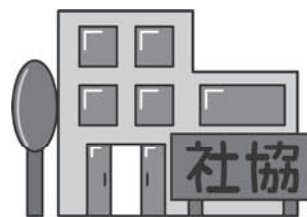
「生活福祉資金貸付制度」は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障害者世帯・高齢者世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談・支援により、経済的自立と生活の安定を目指すことを目的としています。

この貸付制度は厚生労働省の要綱にもとづき運営しています。

- 貸付金の種類は、全部で4種類あります。

1 総合支援資金	2 福祉資金
3 教育支援資金	4 不動産担保型生活資金
- 生活福祉資金の貸し付けに際しては、次の5点が基本要件となります。

①世帯単位の貸付	②連帯保証人が必要	③民生委員の相談支援が前提
④他制度優先	⑤事後申請は貸付対象外	



実施主体は北海道社会福祉協議会となっており、当会が相談・受付の窓口となっております。

苦情解決体制のお知らせ

利尻町社会福祉協議会では、町内の様々な福祉サービスについて、疑問や苦情などの相談に対応する窓口を設置しております。

- 窓口担当・連絡先は下記のとおりです。
苦情受付担当者：佐々木 優太 苦情解決責任者：佐野 洋之



本誌は赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しております